

MARKET ANGLE in LIVING

FITNESS MAIL

SUMMER
2021

マーケッターが市場の動向を切り裂く、インテリジェンス・ペーパー

*A new approach to avoiding
"denseness" Accelerating.*

「密」を避ける 新アプローチ、 加速中

ワクチン接種が始まったとはいえ
コロナ前の生活に戻るには、まだまだ時間が
かかりそうである。

定着しつつある新たな生活習慣と、
世の中のフィットネスニーズは
新しいビジネスモデルの変化を加速させるか。
「アウトドア」と「オンライン」の分野から
話題のサービスを追ってみた。

ユニフィット社員が最新「バズ」リ情報を切り抜くコラム

Buzz clipping

朝ヨガ部、始動

朝、20分くらいカラダをゆーっくり
動かしてリラックス〜♪

Unifit

www.unifit.co.jp

TAKE FREE



Two notable services in the fitness app.

フィットネスアプリで注目すべき2つのサービス

コロナの影響がまだ続く中、フィットネス業界も
様々なオンラインサービスが広まり、定着してきましたね。
国内でも各社がいろいろなサービスを広めている中、今回は海外発の2つのアプリに
着目してみたいと思います。

アメリカ『ナイキトレーニングクラブ』

こちらは2016年にリリースされてからずっと人気をキープしているアプリケーションです。世界トップクラスのNikeマスタートレーナーが考案した、あらゆるレベルに対応する185種類以上のワークアウトを無料で体験できるサービスでももちろん日本でも利用可能です。

ほとんどのトレーニングがモノを必要とせず、15〜45分間でできるワークアウトが揃っており、短時間でトレーニングを済ませることができることと、「Nike」が提案するトレーニングが数多く無料で受けられる点が人気のポイントのようです。

ナイキが提供する人気のワークアウト

- ✓ 腹筋とコア、腕と肩、大臀筋と脚など、体を部分的に鍛えるワークアウト
- ✓ 高負荷トレーニング、ボクシング、ヨガ、筋力、持久力、機動力のワークアウト
- ✓ 5〜45分間のワークアウト
- ✓ 初級、中級、上級レベルのワークアウト
- ✓ 低・中・高負荷のワークアウト
- ✓ 時間ベースと回数ベースのオプション
- ✓ インターバルトレーニング、など



コロナの影響が出始めた、2020年からは1200本以上の独自プログラムに加えて、フィットネス系ユーチューバーによる指導、ズンバやレズミルズなど海外のフィットネスIPを導入するなど、オンラインコンテンツの向上に特に力を注いでいます。

日本国内のサービスと違い、友達や他の運動仲間と運動記録を共有しながらお互いに鼓舞してトレーニングを続けることができるシステムが人気の大きな理由のようです。

プロや専門家監修のトレーニングプログラムが多数

- ✓ HIIT
- ✓ 有酸素運動
- ✓ 腹筋トレーニング
- ✓ 筋肉増加集中トレーニング
- ✓ フルボディワークアウト
- ✓ 引き締めるための体重管理およびウェイトトレーニング
- ✓ 筋力トレーニング
- ✓ スリム化トレーニング、など



今回注目した2つのサービスは、どちらもリリースされてからかなり時間がたっているサービスですが、変わらない成長とコロナ渦でさらに注目されているサービスだと思います。引き続きこの2つのサービスにも注目しながら国内で盛り上がっている各社のオンラインサービスの動向も注目していきたいですね。

中国『Keep』

こちらのサービスは、フィットネス愛好家の中国人王寧氏が2014年に設立、写真と動画のシェアもできる他、オンラインでフィットネスのトレーニングプログラムを提供するフィットネスコミュニティアプリです。2021年現在ではユーザー数が3億人と言われており、中国内で爆発的な人気を誇っております。(日本でもダウンロードは可能ですが、英語と中国語のみしか対応しておらず日本人にはなじみのないサービスです)



writer's voice

アカウント:
プランニンググループ

奥村麻梨子
Mariko Okumura

私のようなさばりがちな人間にはたまに画面越しに「サボってないですね?」と喝を入れてもらうくらいがちょうどいいかもしれません><